

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム翔里

目標達成計画

作成日: 平成 31年 3月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	全職員が介護計画を意識してケアを行い、実践したことを記録しているが、モニタリング、次の介護計画作成に反映できるような記録になっていない。記録書式の作成なども検討。	介護記録に介護計画に沿った内容記載時、工夫することで、モニタリング、次の介護計画に反映することが出来る。	① 介護記録記載時の工夫。 ② 介護計画を日々の業務で意識できるように熱計表に記載する。 ③ アセスメントを含め全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行う。 ④ 本人、家族へ介護計画についての説明、同意を受け、思いや意見を聴く。	12ヶ月
2	35	自然災害に対する訓練を行っていない。	様々な災害(火災・地震・台風・水害・大雪など)を想定し、避難訓練を実施する。	① 災害それぞれについて想定し、年間2回以上訓練を実施する。 ② 非常用食料・備品(備蓄)について準備し、点検する。(期限などについての管理) ③ 災害によって避難場所が変わる場合、ご家族へ事前に報告しておく。	12ヶ月
3	49	ホームでは、日曜日をレクレーションの日とし積極的に取り組んでいるが、ご家族へ取り組んでいる内容が伝えられていない。	ホームでの利用者様の様子、ホームの取り組みをご家族に伝えることが出来る。	① 面会時に日頃の様子など伝える。 ② 病院受診の結果を連絡する際、本人様の状況などを伝える。 ③ 請求書を送付する際、手紙に日頃の様子を添える。 ④ 広報誌に日常の様子を載せ、送付する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。